

利用者調査で寄せられた自由意見への回答

平成29年10月に実施いたしました「利用者調査」におきまして、利用者の皆様から様々なご意見をいただきました。ここでは、質問・要望・苦情に類するご意見に対します保育園からの回答を公表いたします。

※ ◎：寄せられたご意見 *：保育園の回答

問1 【園での活動は、お子さんの心身の発達に役立っていると思いますか？】

- ◎ 園庭がない分、外遊びをしてほしいのですが、少ないように思います。異年齢クラスでの活動は特に月齢の低い子に合わせなければいけない分、行動範囲がせまくなっているように思います。
- * 児童福祉、社会福祉を担う事業者として、当園は「共に暮らす 共に育む」を理念に掲げています。月齢に限らず、子どもにも限らず、人には健康、能力、性格、環境など様々な面で差があることは基本事項であって、それぞれに「異なる個人」として尊重されなければならないと考えますので、「月齢の低い子に合わせなければならない」との価値観には抵抗があります。外遊び、行動範囲については問4の回答を参照ください。

問4 【戸外遊びや行事などにより、お子さんが自然や社会と関わる機会は十分確保されていると思いますか？】

- ◎ 外遊びが少ないと思います。異年齢で活動しているせいか、外へ行っても近くの公園に散歩程度。少し遠くの公園に行ったり、いく途中に色々な物を見たり地域の人達とふれあったりする事をもっと増やしてもいいのではないかと思います。行事も異年齢で行う為、月齢が上の子達は窮屈そうでかわいそうです。
- ◎ 戸外遊びをもっと増やしてほしいです。
- ◎ 戸外遊びの機会はもっと多くても良いと思います。
- ◎ 戸外遊びがもっとあると嬉しい。子どもの体力があり余っているようなので・・・。
- * 異年齢活動については問1及び【保育内容について】の回答を参照ください。
保育の主活動を大きく分類しますと「戸外遊び」「室内遊び」となりますが、どちらにも保育者の意図はしっかりあって、子どもの成長や時期などを踏まえながら活動計画を立案し実践しています。戸外遊びでしかできないこと、室内遊びでしかできないこと、そしてどちらでもできることがありますので、保育活動においてどちらが優位ということはないと考えています。なお、体力を使うのは戸外遊びに限らず、室内でも巧技台を使った運動遊びリズムなどの活動が多々ありますし、戸外でも散策や図書館など見聞を広げる目的の活動が多々あります。
また、戸外遊びの行動範囲についても遠ければいいというものではなく、近い場所には近い場所なりの、遠い場所には遠い場所なりの目的があります。たとえば「色々な物を見たり地域の人達とふれあったりする」ためには時間をかけて寄り道しながら歩いた方が効果的なので、近い場所の散策活動が適しています。「ルールのある遊び」を学ぶ過程においても、じっくり時間をかけて繰り返し遊びこんでいくために、保育者は意図的に近い場所を選別しています。
一方、戸外遊びは天候・気温や児童の体調を考慮する必要がある上に、近年では熱中症や虫刺されの予防、散歩ルートや公園遊具の安全管理など、以前とは異なる事情を踏まえなければならず、機会や場所が制限されることが増えています。そのため、指導計画の時点ではきちんと組み立てていたとしても実施の段階で予定通りに進めることができないということが少なからずあって、保育者間でも要検討事項として挙がっています。
健康や安全を保障しながら戸外遊びでしかできないことをしっかり実践していくために、平成30年度事業計画に「屋外保育活動の検証」を盛り込んでいます。

- ◎ 異年齢保育なので同じ学年でもやったことがあるものとないものがあり、不公平に感じることがあります。
 - * 当園では、今日の前にいる子どもたちの発達や興味関心、傾向などを踏まえた保育活動計画を立案しています。もちろん保育士の技量などによる部分もありますが、月組と星組とで活動が異なる最たる理由は「子どもが違うから」です。もちろん昨年の月組と今年の月組も子どもが違うので活動の内容は異なります。当園では機会を均等にすることの方が結果的に不公平になると考えていることから、引き続きそれぞれのクラスの特徴を活かした「子どもたちのための保育」を実践していきます。
-

問6【安全対策が十分取られていると思いますか？】

- ◎ 複数回、子どもが園内で軽度のケガをしております。そのうち1件は保育士さんの不注意によるもので謝罪されましたが、また同じような事が起きてしまうのではと不安に思います。
 - ◎ 子ども本人の不注意でのけが以外でのトラブルなどでのけがが続いたりすると少し心配になります。
 - * 当園の管理が至らずご心配をおかけして申し訳ございません。子どもの遊びや生活行動を保障する中で偶発的な事故や怪我は起こりうることで、職員の不注意による事故、設備等の整備不足による事故を起こすことがないように努めていきます。
-

- ◎ 玄関のドアが閉まりづらくなっており、オートロックがかかっていないことがある。
 - * 玄関扉にはオートクローズ機能がついていますが、砂や埃に強くはないため閉まりづらくなることがあります。安全に関する設備の不具合には早急に対処するよう心掛けていますので、お気づきになりましたら職員にお声がけいただくと助かります。
-

問7【行事の日程は参加しやすいように十分な配慮がされていると思いますか？】

- ◎ 保護者会はもっと遅い時間にするか土曜開催を希望
 - ◎ 以前保護者会が月末でした。どこの会社も月末は時間をとるのが(たぶん)難しいと思いますのではずしていただけるととてもありがたいです。
 - * 保護者会がもっと遅い時間となりますと、特に乳児や小学生の兄弟がいる家庭は出席しづらくなります。土曜日開催は、両親揃って出席することができるケースが期待できるため望ましいのですが、土曜日に保育担当者も含めた保育士を確保することが難しく、現状では0歳児クラスの最初の保護者会と年長児クラスの最後の保護者会の2回のみとなります。月末については、保育園の業務で「月末」を意識することはほとんどないため考えたことはありませんでした。来年度以降留意するようにしますが、今年度2月末日に設定しています0歳児クラスの保護者会については発表済みのためご容赦ください。
-

- ◎ できれば行事は日曜日でなく土曜日が望ましいです。
- * 「運動会」「発表会」を日曜日に設定している最も大きな理由は「土曜日は開園日である」ということです。開園日は保育を必要とされる方に給食や休息を含めた保育を提供する責務を負っているため、園行事だからといって断るわけにはいきません。家庭に協力を求めることが慣例的に許容されているような保育園もありますが、当園では様々な制約を避けるため、全員参加型の行事はもともと休園日である日曜日に設定することにしています。また、現在会場として中台小学校と淑徳大学の施設を借用していますが、どちらも土曜日は開校日となることが多くあるため、日曜日の方が押さえやすいという理由もあります。

問8【子どもの気持ちや様子・子育てなどについて職員と話したり相談することができるような信頼関係があると思いますか？】

- ◎ 職員によってバラつきがある。若い先生方はこちらが相談をもちかけてもあしらわれてしまうことがある。
- * 職員の対応で不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。保護者の価値観も多様であることから、職員によってバラつきがないようにしていくのではなく、方針は共有しているということを前提として、バラつきを活かしながら全体的に底上げをしていくように努めます。

-
- ◎ 園としては担任関係なく全ての先生が全ての子どもの事を聞かれたら答えられるような園に・・・とおっしゃっていますが、担任ですら聞いても「今日は他のクラスを見ていたので分からないから確認しておきます」とか把握しきれていないのが現状です。そういう方針で行うのであれば、徹底してやっていただきたいです。ただ、そうなると何の為に担任をつけているのか疑問に思います。相談したくてもいつ担任がいるか分からないですし・・・。
 - * 特記事項は当日中であっても引継ぎを行っていますが、午前中の遊んでいた様子などまでその時間帯を担当していなかった保育士が当日中に把握しておくことは困難です。担任だから把握していて当然ということでもなく、挙げられた職員の対応は特に問題はないものと考えます。なお、当園から面談を提案することもあります。保護者もその日急に時間を作ることは難しいので、連絡帳などを通して事前に都合のよい日時を伺うようにしています。

-
- ◎ 悪気はないと思いますが同じ担任の先生が連絡帳に「ギャ〜と叫び」と描写する頻度が高く、もう少し配慮した表現を希望します。
 - * 職員の対応で不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。ご指摘の記述に限らず、連絡帳について見直す機会を早々に設けて、職員全体で改善に努めます。

問10【あなたは職員の言葉遣いや態度、服装などが不適切だと感じることはないですか？】

- ◎ 保育するのにジーンズはいかがなものかと思います。
- * 職員の服装について、当園では安全性・機能性・清潔感の確保を定めていますが、その範囲内においては種類や素材に制限はありません。ジーンズについても、膝周りがきついものや破れているものなどを除けば保育するのに適していないとは考えていません。

-
- ◎ 男の先生のおごひげは、小さい子を預けているので気になります(できればやめてほしいです)。
 - * おごひげについて、当園では「無精ひげは禁止」と定めています。ひげにはファッションの意味合いもありますが、ひげの濃さや肌の弱さなど体質的な事情もありますので、きちんと手入れをしている限りは本人に任せています。

-
- ◎ ほとんどの先生方は問題ないと思いますが、一部全くあいさつをしてくれない人もいます。
 - ◎ お迎えの時間が特にだと思いますが、普段の活動時間中より先生が少なくなり手薄になるのもあってなのか子どもを引き取った際に子どもが「ありがとうございました」と大きな声で声をかけても反応がない先生がいます。保育中に大変なのはわかりますが、挨拶は基本です。
 - * ご指摘いただきましてありがとうございます。利用者調査のたびに再確認しているのですが、今なお改善に至っておらず申し訳ございません。職員間で再確認するだけでなく、効果的な改善策を模索していきます。

問12【子ども同士のいさかいやいじめ等があった場合の職員の対応は信頼できますか？】

- ◎ 被害者の親にはいろいろ報告してくれますが、加害者の親には何も言わずその親は知らないまままでいることが理解できません。
- * 引き続きご理解をいただけるように努めますが、当園では保育活動中における子ども同士のトラブルを「被害者」「加害者」という観点では捉えておらず、根本的な部分の相違について共通理解というのはなかなか難しいものと感じています。止められずに痛い思いをさせてしまったこと、傷を残して不安を与えてしまったことは当園の責任です。
なお、大きな怪我を伴ったり、特定の子どもに頻発したりする場合には事実をお伝えするようにはしていますが、子どもの心情を適切に受け止めることが難しくなってしまう保護者もいますので、ケースバイケースで判断するようにしています。

-
- ◎ 泣いてしまって落ち着かせないと話がまとまらないときに頭ごなしに怒っている先生がいました。月齢が上がれば上がる程、話し合いで解決する事もあれば主張が増える分トラブルも増えると思うので、ただ怒るのではなくしっかり話を聞くなど対応していただきたいです。
 - * ご指摘いただきましてありがとうございます。当園の職員行動規範でも「子どもの言い分を聞かずに叱ってはいけません」としています。ただし、保育士が経緯をきちんと把握していた上で起こった「危険行為」「意地悪」「中傷」については、頭ごなしに叱ることもあります。

-
- ◎ 子どもが傷を負う前に対応して頂きたかったと思う事が何度かありました。
 - * ご指摘いただきましてありがとうございます。当園では「子どもは怪我をして当然」とは考えていませんが、早めの対応は子どもの思考力・表現力・忍耐力・協調性などの発育を助長することを妨げることにもつながるため、保育者としてのスキルが大いに問われるところと認識しています。しかし、保育者としてのスキルといっても一朝一夕で身につくようなものではありませんので、子どもの遊びや生活行動を保障する中では偶発的な事故や怪我は起こりうるということを念頭に置いて、事後対応について検証を重ねて学ぶように努めています。

-
- ◎ たくさん子どもたちの中でのことなので仕方がないとは思いますが、先生の知らないところで友達にぶたれたりたたかれたりはしている様子
 - * 確かに子どもたちの一挙一動をすべて把握しておくことはできないのですが、子どもが保護者に伝えているような「友達にぶたれたりたたかれたり」は保育者として把握しておく必要がありますので、子どもたちが保育者にも伝えられるような環境づくりに努めます。

問13【職員がお子さんの気持ちを大切にしながら対応してくれていると思いますか？】

- ◎ 子ども達の気持ちより先生達（園）の都合で動いているなと思う事がたまにあります。
- * 具体的な内容がわからないのですが、法律や規則、財政など様々な制約のもとで業務として行っている以上、開き直りではなく「大人には大人の都合がある」ということを前提とした「子どものため」を考えるようにしています。

《わかたけかなえ保育園職員ガイドブックより引用》

児童福祉施設として常に「子どものため」を考えることと、家庭や施設、職員のキャパシティ（受容力）の範囲を超えてまで「子どもの利益」を最大限・最優先にすることは違います。「子どものため」は、あくまでも「できる範囲で精いっぱい」に留めるべきです。保護者や職員といった「大人」がキャパシティを超える無理をすると、心身の疲労を招き、「子ども」に対する言動が雑になったり、大きな事故や事件を起こしたりすることにもつながります。

問14 【あなたやお子さんのプライバシー（他の人に見られたくない、聞かれたくない、知られたくないと思うこと）を職員は守ってくれていると思いますか？】

◎ 親の年齢や職業について、普段の送迎時に聞かれたときはびっくりして不快に感じました。ねんねの時期に子どもの髪にからんでしまったゴミを見て「こーいうの、とって来れないかなあ」とつぶやかれて心が傷みました。

* 職員の対応で不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。ご指摘の記述に限らず、日々の言動について見直す機会を早々に設けて、職員全体で改善に努めます。
一方、保護者の年齢や職業などの情報は、子どもや家庭への理解を深めていくにあたって非常に有用な情報となります。保育園として把握しておくことが不可欠な情報ではないのですが、プライバシーの詮索とはならない範囲において、保護者や職員のパーソナリティを含めたコミュニケーションを図ることができればよいと考えています。

◎ 異年齢での活動が多いので、関わる先生も多く、家庭内での話をした先生以外の先生にされたりした事があります。内緒にしてほしい事ではなかったのですが・・・。そうなるとうっかり担任は必要ですし、何かあった際に誰に言ってもいいか分からないです。

* 家庭の情報を把握していますと、子どもの些細な変化に気づきやすくなったり、心情に応じた声かけなどをしやすくなったりしますので、異年齢クラスに限らず、家庭の情報は職員間で共有できるように努めています。もちろん、家庭からの報告や要望の内容によってはデリケートな取り扱いを必要とするため、園長までや担任までとして留めておくことも多々あります。

問15 【子どもの保育内容に関する説明は、わかりやすいと思いますか？】

◎ たまに連絡帳に他の子の様子が書いてあったり、真実でないことが書いてあることがあった。
例：お外遊びに参加していないのに、外で遊んだことが書いてある。

* ご指摘いただきましてありがとうございます。大変な失礼をいたしました。連絡帳について見直す機会を早々に設けて、職員全体で改善に努めます。

問16 【あなたが不満に思ったことや要望を伝えたとき、職員はきちんと対応してくれていると思いますか？】

◎ 子どもが服用している薬の報告について看護師の指示に従ったが、担任に「お母さんどうした。（親が連絡帳に記入するという）ルールは何も変わっていないよ。」と強く注意を受けたとき、非常に驚き、戸惑ってしまいました。

* 職員の対応で不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。また、この件について職員間で確認をした結果、そもそも認識が統一されていなかったということがわかりました。ご指摘の内容に限らず、日々の言動について見直す機会を早々に設けるほか、職員の個々の価値観と保育園としての統一見解を混同することがないように、職員全体で改善に努めます。

◎ 何かこうしてほしいと伝えても基本権限は園長先生にあるのでその場での解決はなかなかしてもらえない事が多いですね。内容にもよりますがね。

* 権限がどこであろうと、変化や変更を要するような要望を受けた場合において、職場全体のコンセンサスを得ずに個々で判断してしまうようでは組織として成立しません。その場で解決しないということは、基本的な対応として特別な問題はないと考えます。
一方、すでに保育園として一定の結論が出ているような要望についてはその場で回答すればよいことですので、即時回答ができるように知識や技量の向上に努めます。

【保育全般について】

- ◎ 先生を〇〇ちゃん、〇〇くんなどあだ名で言う所や動きにくいジーンズ等で保育する点にはやはり疑問をいただいております。
 - * 単なる呼称としての「先生」であればよいのですが、権威や尊敬を意味する「先生」として捉えられることが多いため、固定的に「先生」と呼ばせるようなことはしていません。子どもにとって、保育者は教育者であり、援助者であり、伴走者であり、協働者です。毎日朝から晩まで生活を共にする人が「先生」では精神的にきついただろうと考えます。ジーンズ等で保育する点については、問10の回答を参照ください。
-

【保育内容について】

- ◎ 運動会の開催は、今年は体育館でしたが、せっかく天候も良かったので、子ども達にも思い切り、外での開催をさせてあげたかったです。
 - ◎ 運動会の開催場所が最近体育館（晴天の際にも）で行われますが、出来ることなら運動場で開催していただくことを要望致します。広い場所でおもいきり走ったり、おどったりする子どもたちを見たいです。ご検討宜しくお願い致します。
 - * 今年度の運動会当日の状況ですが、前日の降雨と朝露の影響で校庭の人工芝はかなり湿っている状態でした。また、日差しが強くなることも予想されていたこともあわせて、コンディション不良と判断して体育館での開催としました。
当園の運動会は運動機能の発達過程を発表することに主眼を置いて、日常的に子どもたちが保育室内で取り組んでいる「リズム」「巧技台」などの運動遊びをプログラムの中心に据えています。子どもたちにとって環境の変化が小さい体育館ではいつもどおりのパフォーマンスを発揮しやすく、過去の校庭開催時と比較しても、子どもたちの落ち着き、やる気、達成感などにプラスの影響がみられています。校庭開催との比較検討は様々な意見や観点をもとに2年間かけて行ってきて、今年度の運動会終了後によく「天候によらず体育館で開催する」との結論を得たところです。次年度もさらに工夫を重ねていきますのでご期待ください。
-

◎ 運動会の日程は3連休の中日にするのはやめてほしい。（土曜日の開催にしてほしい。）

- * 問7の回答を参照ください。また、保護者の中にも「遠くに住んでいるおじいちゃんが見に来られるので連休の中日で良かった」「小学校の行事と重ならないので日曜日ありがたい」といった意見の方がいます。
-

◎ 保育とはこうあるべき！と信念をもって運営されているのはいいと思いますが、相手は子どもですし、絶対はないと思うので時には保護者の意見を前向きに受け入れてくれてもいいのに・・・とってしまう事が多いです。また、「子どもたちが～」と子ども目線でよくお話しされますが、はたして本当に子どもの為?! 保育園都合なのでは?! とってしまう事もよくあります。私達も保護者目線で意見してしまう事もあると思うのでお互い歩み寄って意見交換したいのに一方的で聞き入れていただけない事が多いです。

◎ 意見を何度言っても通ったことがない。

◎ アンケートを取ることがあってもあまりそれが反映されているとは思いつらい。保護者の意見が吸い上げられていないのではないだろうか。

- * 保護者の意見や要望を参考として改善につなげてきたことはたくさんあり、利用者調査票を配布した際には事例をいくつも挙げています。しかし、検討し結論を出して実施するのは保育園の仕事であると考えていますし、保護者の意見といっても多様ですので、歩み寄りや意見交換をして一緒に決めるようなことはありません。また、きちんと検討した上で一定の結論を得たものについては、前提条件が変わったり新たな検討材料が出てきたりしない限りあらためて検討することではないので、その一定の結論について丁寧に説明することに努めています。

- ◎ 3歳児以上の異年齢クラスでは、週1回くらい年齢別活動日があっても良いのではないかと思います。
- ◎ 3歳～5歳児は異年齢別の縦割りになりますが、もちろん利点がある事はわかります。ただ同じ学年での関わりも大事だと思うので、月に2回と言わず同じ学年との関わる日数を増やしてほしいですね。それに伴って運動会や発表会も学年別でやる事もぜひご検討いただけたらと切実に願っております。
- ◎ 異年齢保育の方針は理解しているが同年代クラスの日を月に2回でなくもう少し増やしてほしい。運動会、発表会を同年クラス別でみたい。

* 異年齢児保育では、月組・星組各18名に対して、それぞれ2名ずつ計4名の保育士が日々の保育にあたっています。たとえば「桜の日」の場合、保育士2人が桜12名の保育にあたり、堇・杏24名を2名の保育士が担当することになります。保育士2人で24名を保育することに配置基準上の問題はありますが、「子どもを待つ」という丁寧な保育の提供が難しくなることを課題として、過去には月3日程度ずつであった年齢別活動日を意図的に減らしました。また、運動会や発表会を年齢別プログラムから異年齢プログラムへと移行したのは、限られた年齢別活動の日が行事の準備や練習にあてられることがないように工夫した結果です。いずれも変更前後で検証していますが、子どもたちの様子から当園ではプラスの評価を得ています。

◎ 先生達が若い先生が多いように思います。子育て経験のあるベテラン先生が何人かいると子育てが初めてという保護者もより安心してあずけられると思うので、こちらも合わせてご検討いただけたらと思います！

* 平成29年10月現在、職員総数32名で平均年齢38歳、保育士の平均経験年数は9年超となっており、「若い先生が多い」とはまったく考えていません。また、採用にあたって当園では「子育て経験」を重視することはありません。当園の保育士の半分は子どもを持つ親ですが、自身の子育て経験と保育所保育のスキルを混同することがないように指導しています。

◎ リトミックや英語など取り入れている園があるので、検討してほしい。

* 実践している保育園をいくつか見学したり説明を聞いたりした上で、幼児教育の観点からの検討もしています。結果、その類のものは個人的に時間とお金をかけるものであって、保育園でできる程度の簡易プログラムに当園の時間とお金をかけるほどの価値はないと捉えています。

◎ 保護者会が異年齢ごとになったが、同年以外と交流する必要はない。

* 今年度初めての試みでしたが、他の参加者からは肯定的な意見もありました。賛否を踏まえて次年度の計画を立案していきます。

◎ 先生方に呼び捨てで呼んでほしい。

* 当園では「呼ばれたいと思っている名前と呼ぶ」ということが望ましいと考えていますので、呼び捨てを含めてきちんと実施することができるように、未だに呼び分けがきちんとできていないという職員側の問題を改善していくことに努めます。

◎ その日の活動を写真つきで掲示して下さる事があるのですが、お迎えにいけない保護者は見る事ができないのが残念です。

* ご指摘を受けまして、掲示している「クラス活動報告」を「園だより」と同じ方式でウェブサイトアップする方向で検討を進めています。おそらくその都度は難しいため月単位にはなりません。今年度分は4月に遡って掲載することを念頭に置いています。

【職員について】

- ◎ 送り迎えで子どもをお願いする際先生方が全く来て頂けないことがしばしばあります。他の保育園ではそういう話を聞かないので、もう少し対応を考えてもらいたいです。以前園長先生は担任が誰とかは関係なく全先生がとおっしゃっていましたが、基本担任の先生がいないと特に迎え時はお話がなくてひどいときは振り返りもしない事があります。せめてあいさつくらいは・・・と思ってしまいます。対応できないなら、担任以外が対応しませんと言って頂いた方がすっきりします。
 - ◎ まだ小さいクラスというのもあり、迎えの時にはどの先生でも良いので、引渡しをして欲しいと思う事がよくあります。誰も対応してくれず、連れて帰るだけの事がよくあり、遠くからでも一言でも良いので引渡しの言葉があればと思う。
 - ◎ 迎えに行った時に、簡単にでいいので、変わらないetc の一言あるとうれしいです。
- * ご指摘いただきましてありがとうございます。利用者調査のたびに再確認しているのですが、今なお改善に至っておらず申し訳ございません。職員間で再確認するだけではなく、効果的な改善策を模索していきます。
-

- ◎ お迎えに行った際、複数の先生がいらっしゃった場合、担任の先生がいても違う先生がその日の出来事や様子をお話しして下さる事が多いです。園の方針として担任の先生だけでなく全ての先生でみて下さる事は理解していますが、できる限り担任の先生とお話したいです。
 - ◎ 迎えに行ったときに特に何もふれられないときがあるので、連絡帳にはしっかり書いてあるとしても、それ以外のその日の様子を伝えてくれるとうれしいです。
- * 送迎の時間帯は、ひとつの保育室で複数のクラスを合同で保育しています。担当している職員は送迎者対応だけでなく、遊びの保障や安全管理、排泄などの生活介助、清掃など環境整備などを分担しています。他の業務の遂行に大きな支障をきたしますので、送迎者対応はできる限りクラス担任がというご要望にお応えすることはできません。
その日の様子を伝えてというご要望についても同様で、日中の様子を把握している職員が対応するわけではありません。しかし、お迎えの直前まで何をしていたのかくらいは把握していますので、送迎時の対応について見直す機会を早々に設けて、職員全体で改善に努めます。
-

【情報・コミュニケーション、交流等について】

- ◎ 連絡帳も電子化すればよいのではないのでしょうか。運動会のときいつもおみやげとして手作りの金メダルを頂いていたが、今年は既製品になっていた。職員の方の今までの手間を考えるととてもよいことだと思う。これからも保育の質に直接的に関わらない部分の手間はどんどん省いていってほしいと思う。
 - ◎ 連絡帳などは手書きは大変なのでデータでやりとりできる「キッズリー」などのアプリを使用してはどうかと思う。写真などの共有もできるし、職員の業務効率化にもつながるのでは？ぜひ検討してほしい。
- * 「機械にできることは機械に任せ、人の目や手でなければできないことに時間と労力を使う」という考えから、当園では開設当初から電子機器を活用した業務の効率化に取り組んでいます。連絡帳ソフトやアプリも複数の業者の説明を受けて検討しましたが、導入された複数の保育園の職員や利用者から「保育園と保護者との関係が導入以前よりも希薄になったと感じる」という評価を聞いたことでこの足を踏んでいるところです。
当園では連絡帳を「人の目や手でなければできないこと」として扱っており、保育の質に直接的に関わる部分であると考えていますので、効率化を目的としたソフトやアプリではその目的から外れてしまいます。効率化重視ではなく、コミュニケーションツールとして有用な機能を持ったソフトやアプリが開発されるようであればまた検討します。
なお、「金メダル」については当初から既製品の使用を検討していましたが、プラスチック製で小さい子には危険が伴うため控えていました。昨年になって比較的安全な樹脂製のものが発売されたので、早々に検討して導入を決めた次第です。

◎ 運動会や発表会については園側が独断で進めている点があり不満があります。運動会は天候に関わらず園庭を使用せず体育館、保護者席が敬老席で狭くなる等があり、もっと保護者の気持ちを考えてほしいです。

* 運動会の体育館開催については【保育内容について】の回答を参照ください。
検討し結論を出して実施するのは保育園の仕事ですが、保育活動において「保護者の気持ち」を軽視してはいけなと理解していますので、観覧行事についても行事後のアンケートや利用者調査で多くの意見や感想をいただき、プログラム、座席配置、音響、進行など、様々な部分で改良を重ねてきています。「保護者の気持ち」は家庭によって大きく異なるため意見を参考にすることと採用することを明確に区別しなければなりません、お気づきの点につきましては今後も指摘いただければ助かります。

【安全・衛生について】

◎ 風邪、発熱は仕方ないのかもしれませんが、RS ウィルスは予防策はなかったのか？クラス中に伝染してしまうものなのか？熱のある子の対策を考えてほしいです。別室に隔離するなど・・・受け入れせず・・・等、病児保育など進めてほしいです。本当に困りました。

* 感染症の流行を食い止めることができずご迷惑をおかけしました。手洗い、玩具や設備の消毒など日常的な予防には看護師を中心として比較的丁寧に取り組んでいるものと考えています。しかし、RS ウィルス感染症は大人になっても再感染を繰り返すほど感染力が強く、蔓延しやすい感染症のひとつと言えます。また、初期症状は鼻風邪と変わりませんので、医者でもない保育園がその程度の症状で別室隔離や登園不可と判断するのは困難です。
なお、「病児保育」については、定められたスペース、設備、医師との連携を備えた上で事業認可を受けなければならないため、当園の環境で実施することはできません。

【施設環境について】

◎ 雨の日の自転車通園で乗り降ろしが大変なので、駐輪場に屋根をつけてもらいたいです。

* 当園は敷地面積に対する建物面積の割合（建ぺい率）が69.9%で、建築基準（70.0%）ギリギリの設計となっていることから、建物（上空から見て屋根のある部分）をこれ以上広げることにはできません。駐輪場や玄関先の屋根については設計段階で随分検討したのですが、保育室の面積や生活動線の確保を優先した結果が現状となっています。ご了承ください。

☆ ご多忙のところ、平成29年度利用者調査にご協力いただきましてありがとうございました。今後も職員間にて検討を進めていきますが、上記の回答についての詳細な説明を希望されたり、また違ったご意見やご感想があるなどする方は、お手数ですが園長までお知らせください。ご意見や感想につきましては、1階トイレの「意見箱」でも受け付けていますので、合わせてご利用ください。

平成30年1月19日
社会福祉法人わかたけ会
わかたけかなえ保育園